SAmC Study Group:
Sustainable Archives for Media & Cultures
UCRC, Osaka City University

SAmC 第８回研究会のお知らせ

日時：２００９年１１月１４日（土）　午後２時００分～６時００分

場所：関西大学心斎橋オフィス

〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1丁目5-17
TEL 06-4704-3851
http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html#shinsaibashi
アクセス：大阪市営地下鉄御堂筋線「心斎橋」駅下車、南西へ徒歩3分

報告１　永井　純一さん（神戸山手大学）

報告タイトル　ポストミュージアムと「音」の展示

報告２　山崎　晶さん（関西大学非常勤講師）

報告タイトル　音風景（サウンド・スケープ）の展示とは

持続可能な文化アーカイブ研究会（ＳＡｍＣ研）　設立の趣旨

当研究会は「持続可能な文化アーカイブの構築」を第一の目的に掲げ、写真・映画・テレビ・アニメーション・ポスター・ビラ・マンガ・ゲーム・ファッション・ホームビデオなどの消費文化財、ビジュアル文化を中心とした「20世紀型・日常メディアの文化」の収集と研究資料としての分類法の確立を目指すものです。日常メディアの文化は、社会的記憶の装置として、「戦争と映像の世紀＝20世紀」の人類の経験の容れものとして、世界中で注目を集めている重要な資料であり、文化のグローバル化と資料保存の電子化の時代を迎えて、今後ますます研究価値・保存収集の機運が高まっていくものと予想されます。こうした研究上の関心を共有するメディア文化研究者のみなさまのご参加をお待ちしています。

問い合わせ：石田佐恵子（ishita@lit.osaka-cu.ac.jp)